

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 07-200701

(43)Date of publication of application : 04.08.1995

(51)Int.Cl.

G06F 17/60
G06F 17/50
G06K 17/00

(21)Application number : 05-354002

(71)Applicant : DAINIPPON PRINTING CO LTD

(22)Date of filing : 28.12.1993

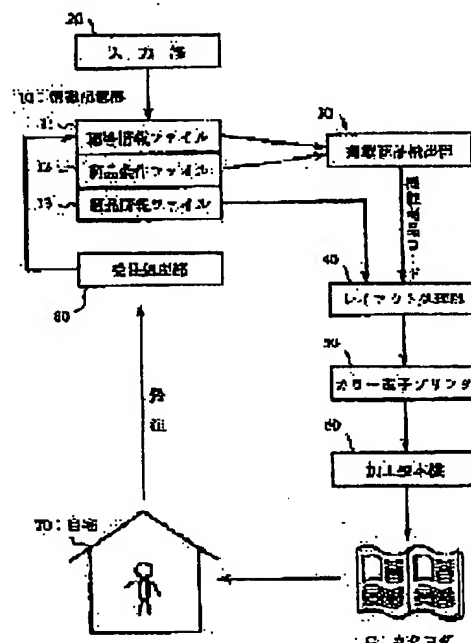
(72)Inventor : TAKAHASHI TATSUMI
HIRATA ISAO
FURUYA MASAO
TOCHIHARA SEIICHI
KOIKE YASUO
SAITO MASA
UENO KOYO

(54) CATALOG PREPARING SYSTEM FOR MAIL-ORDER BUSINESS

(57)Abstract:

PURPOSE: To prepare a catalog, which publishes only the merchandise suitable for each customer, peculiar for each customer.

CONSTITUTION: This system prepares a merchandise information file 13 recording merchandise information (such as the photographic images explanatory sentences of merchandise) to be published in the catalog concerning respective kinds of merchandise, customer information file 11 recording personal information concerning the specified attributes of respective customers, and merchandise condition file 12 setting the respective attributes of personal information concerning respective kinds of merchandise. The personal information in the customer information file 11 is compared with the conditions in the merchandise condition file 12, and only the merchandise matched with the conditions concerning each customer is extracted by a published merchandise extracting part 30. The merchandise information concerning the extracted merchandise is read out and laid out by a lay-out processing part 40. The laid-out merchandise information is outputted from a color electronic printer 50 onto the surfaces of paper, and these surfaces of paper are bound into the form of a leaflet by a working book-binding machine 60 and sent to the customer as a catalog C.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

24.07.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平 7-200701

(43) 公開日 平成7年(1995)8月4日

(51) Int. Cl. ⁰	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 6 F 17/60				
17/50				
G 0 6 K 17/00	L			
		7623-5 L	G 0 6 F 15/21 3 3 0	
			15/60 3 8 0 K	
	審査請求 未請求 請求項の数 4	F D	(全 8 頁)	

(21) 出願番号 特願平5-354002

(22) 出願日 平成5年(1993)12月28日

(71) 出願人 000002897

大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

(72) 発明者 高橋 達見

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号 大

日本印刷株式会社内

(72) 発明者 平田 功

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号 大

日本印刷株式会社内

(72) 発明者 古谷 昌夫

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号 大

日本印刷株式会社内

(74) 代理人 弁理士 志村 浩

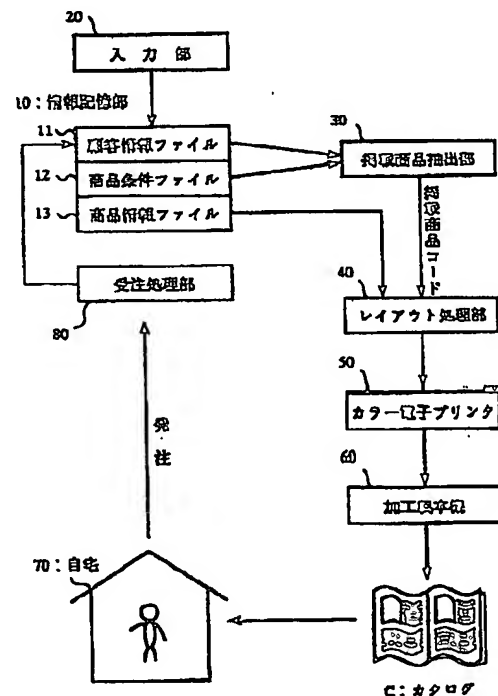
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 通信販売用カタログ作成システム

(57) 【要約】

【目的】 個々の顧客に適した商品だけを掲載した、顧客ごとに固有のカタログを作成する。

【構成】 各商品についてのカタログに掲載すべき商品情報（商品の写真画像や説明文）を収録した商品情報ファイル 1 3 と、各顧客についての特定の属性に関する個人情報情報を収録した顧客情報ファイル 1 1 と、個人情報の個々の属性に合致する条件を各商品について設定した商品条件ファイル 1 2 と、を用意する。掲載商品抽出部 3 0 により、顧客情報ファイル 1 1 内の個人情報と商品条件ファイル 1 2 内の条件とを比較し、個々の顧客について条件が合致する商品だけが抽出される。レイアウト処理部 4 0 は、抽出された商品について商品情報を読み出しレイアウトする。カラー電子プリンタ 5 0 からは、レイアウトされた商品情報が紙面上に出力され、この紙面は加工製本機 6 0 によって小冊子の形に製本され、カタログ C として顧客に送付される。



(3)

特開 7-200701

3

特定の属性に関する個人情報と顧客情報ファイルと、この個人情報の個々の属性に合致する条件を各商品について設定した商品条件ファイルと、を記憶する手段と、顧客情報ファイル内の個人情報と商品条件ファイル内の条件とを比較し、個々の顧客について条件が合致する商品を抽出する掲載商品抽出手段と、この掲載商品抽出手段によって抽出された商品についてのカタログに掲載すべき情報を、商品情報ファイルから取り出し、この取り出した情報に基づいて個々の顧客に提示する通信販売用カタログ情報を作成する手段と、を設けたものである。

【0007】(2) 本願第2の発明は、上述の第1の発明に係る通信販売用カタログ作成システムにおいて、個々の属性についての合致判断を論理和条件で行い、商品を抽出するための合致判断を複数の属性についての論理積条件で行うようにしたものである。

【0008】(3) 本願第3の発明は、上述の第1または第2の発明に係る通信販売用カタログ作成システムにおいて、商品情報ファイルから取り出した情報を、所定のフォーマットでレイアウトし、レイアウトした情報をカラー電子プリンタに与え、このカラー電子プリンタによって出力した紙面を綴じ合わせることによって通信販売用カタログの冊子を作成するようにしたものである。

【0009】(4) 本願第4の発明は、上述の第1～第3の発明に係る通信販売用カタログ作成システムにおいて、顧客からの注文をデータとして受け取る受注処理手段を更に設け、この注文データに基づいて、顧客情報ファイル内に過去の購入履歴を個人情報として記録するようにしたものである。

【0010】

【作 用】本発明に係るシステムでは、商品情報ファイル、顧客情報ファイル、商品条件ファイル、が用意される。顧客情報ファイル内には、個々の顧客について、年齢や趣味などの個人情報が収録されている。一方、商品条件ファイル内には、個々の商品ごとに、どの年齢層向けの商品であるか、あるいは、どのような趣味をもった顧客を対象とした商品であるか、といった情報が収録されている。掲載商品抽出手段は、これらのファイル内の情報を参照して、個々の顧客ごとに掲載商品の抽出を行う。たとえば、顧客Aについて、年齢：52才、趣味：テニスという個人情報が収録されていた場合には、商品条件ファイルを検索して、このような年齢層および趣味に合致する商品を顧客Aのために抽出する処理が行われる。こうして各顧客ごとに固有の商品が抽出できれば、商品情報ファイルから、抽出した商品についてのカタログに掲載すべき情報（商品コード、商品写真、商品名、価格、説明文など）を取り出し、この取り出した情報に基づいて個々の顧客に送付するカタログを作成することができる。

【0011】従来のカタログは、いわば「レディーメイ

4

ド」といべきもので、同じ内容の印刷物を多数の顧客に共通して配布することを前提としていたものである。これに対し、本発明に係るシステムで作成されたカタログは、いわば「オーダーメイド」といべきもので、各顧客ごとに異なる商品が掲載されたユニークなカタログになる。

【0012】

【実施例】以下、本発明を図示する実施例に基づいて説明する。図1は本発明の一実施例に係る通信販売用カタログ作成システムの基本構成を示すブロック図である。情報記憶部10には、顧客情報ファイル11、商品条件ファイル12、商品情報ファイル13、の3つのファイルが保存されている。情報記憶部10に対しては、入力部20から情報を書き込んだり、書き換えたり、削除したりすることができる。ここで、顧客情報ファイル11は、多数の顧客についての特定の属性に関する個人情報を収録したファイルであり、商品条件ファイル12は、個人情報の個々の属性に合致する条件を各商品について設定したファイルであり、商品情報ファイル13は、各商品についてのカタログに掲載すべき情報を収録したファイルである。

【0013】掲載商品抽出部30は、顧客情報ファイル11内の個人情報と商品条件ファイル12内の条件とを比較し、個々の顧客について条件が合致する商品を抽出する機能を有する。ここで抽出された商品についてのコードは、掲載商品コードとして、レイアウト処理部40に与えられる。レイアウト処理部40では、与えられたコードに対応する商品情報を、商品情報ファイル13から取り出し、これを所定のフォーマットでレイアウトする。レイアウト処理がなされた情報は、カラー電子プリンタ50に送られ、紙面上にカラー画像として出力される。すなわち、掲載商品抽出部30によって抽出された商品の内容が、紙面上に出力される。出力された紙面は加工製本機60によって小冊子として製本される。こうして出力された小冊子が、個々の顧客に送付されるカタログCになる。

【0014】このようにして作成されたカタログCは各顧客の自宅70へ郵送される。このカタログCには、顧客情報ファイル11内の個人情報に基づいて掲載商品抽出部30が抽出した商品だけが掲載されている。したがって、カタログCの内容は顧客ごとに異なる。顧客がカタログCに掲載されている特定の商品を発注すると、受注処理部80によってこの注文を受ける処理が行われ、顧客がどの商品を購入したかを示す購入履歴情報が顧客情報ファイル11内に書き込まれる。

【0015】以上がこのシステムの概要である。ここで、掲載商品抽出部30、レイアウト処理部40、受注処理部80は、実際にはコンピュータによって実現される。このブロック図では、説明の便宜上、これら各部を別々のブロックで示したが、これはこのコンピュータの

10

20

30

40

50

(5)

特開平7-200701

7

「・」は論理和ORの条件を示す)、ゴルフまたはテニスを趣味にもつ年収200~500万円の顧客に購買層が絞られている。

【0020】続いて、図4に、商品条件ファイル13の具体的な内容の一例を示す。この例では、上述の商品条件ファイル12に例示したものと同一4種類の商品「ワイングラス」、「スカーフ」、「テニスラケット」、

「補聴器」のそれぞれについて、商品情報が用意されている。ここで「商品情報」とは、各商品についてのカタログに掲載すべき情報を意味するものであり、図4に示す具体例では、商品名やキャッチフレーズ、価格、説明文などによって構成される文字データと、商品の写真画像によって構成される画像データと、がカタログに掲載すべき商品情報となっており、それぞれ商品コードによって検索できるような形態で、商品情報ファイル13に収録されている。

【0021】次に、このシステムの具体的な動作を説明する。ここでは、現に営業を行っている通信販売業者が、このシステムを導入した、という前提で動作説明を行う。このシステムを導入した業者は、既に種々の顧客についての個人情報を保持しているのが普通である。そこで、まず入力部20から、この個人情報を入力することにより顧客情報ファイル11を作成する。ここでは、便宜上、図2に示すような4人の顧客についての個人情報からなる顧客情報ファイル11が作成されたものとする。続いて、今回販売を予定している商品についての商品情報を入力部20から入力し、商品情報ファイル13を作成する。ここでは、図4に示すような4種類の商品が販売対象となり、この4種類の商品のそれぞれについて、商品名やキャッチフレーズ、価格、説明文などによって構成される文字データと、商品の写真画像によって構成される画像データと、が商品情報ファイル13として入力されたものとする。具体的には、文字データはワードプロセッサなどの文字情報入力機器によって入力され、画像データはスキャナ装置などの画像情報入力機器によって入力されることになる。次に、業者は、今回の販売対象となった4種類の商品について、個人情報の各属性ごとに条件設定を行い、図3に示すようなテーブルを作成する。そして、このテーブルを入力部20から商品条件ファイル12として入力する。

【0022】かくして、図2に示すような顧客情報ファイル11と、図3に示すような商品条件ファイル12と、図4に示すような商品情報ファイル13と、が情報記憶部10内に用意できたことになる。このように3つのファイルが用意できれば、このシステムによって、各顧客ごとのカタログを自動的に作成することができる。まず、掲載商品抽出部30は、顧客情報ファイル11から1人目の顧客Aについての個人情報を読み出す。すなわち、年齢：35才、性別：男、好きな色：青、趣味：ゴルフ、年収：500万円、といった各属性ごとの個人

8

情報が読み出されることになる。次に、商品条件ファイル12から1番目の商品「ワイングラス」についての条件を読み出し、各属性ごとに顧客Aの個人情報との条件合致の判断を行う。すると、属性「年齢」については、顧客Aの年齢35才は「ワイングラス」の年齢条件20~60才に合致する。また、属性「年収」については、顧客Aの年収500万円は「ワイングラス」の年収条件400万円以上に合致する。その他の属性については、「ワイングラス」では無条件の設定がなされている。かくして、顧客Aに関して、商品「ワイングラス」はすべての属性が合致したことになり、掲載商品抽出部30は、この商品「ワイングラス」を顧客A用のカタログに掲載する商品として抽出することになる。

【0023】続いて、掲載商品抽出部30は、商品条件ファイル12から2番目の商品「スカーフ」についての条件を読み出し、各属性ごとに顧客Aの個人情報との条件合致の判断を行う。すると、属性「趣味」については、顧客Aの趣味ゴルフは「ワイングラス」の趣味条件であるゴルフ・テニスに合致し、属性「年収」については、顧客Aの年収500万円は「ワイングラス」の年収条件400万円以上に合致する。しかしながら、他の属性である「年齢」、「性別」、「好きな色」については合致しない。このため、掲載商品抽出部30は、この商品「スカーフ」を顧客A用のカタログに掲載する商品としては抽出しない。

【0024】このように、掲載商品抽出部30は、顧客情報ファイル11内の個人情報と商品条件ファイル12内の条件とを比較し、個々の顧客について条件が合致する商品だけを抽出する処理を行う。なお、この実施例では、この抽出処理において、個々の属性についての合致判断は論理和条件で行い、商品を抽出するための合致判断は複数の属性についての論理積条件で行っている。たとえば、「好きな色」という属性については、個人情報内のいずれかの色と、条件として設定されたいずれかの色とが一致すれば、その「好きな色」という属性に関しては合致と判断する。しかし、すべての属性が合致した場合にのみ、その商品の抽出を行う。別言すれば、1つでも合致しない属性が含まれていた場合には、その商品は抽出されないことになる。たとえば、属性「性別」が合致しなければ、たとえその他の属性すべてが合致したとしても、その商品は抽出されない。もちろん、上述のような条件判断は、一例として示したものであり、掲載商品抽出部30による条件判断はどのようなものであってもかまわない。たとえば、2つ以上の属性について合致した場合には、その商品を抽出するようにしてもよいし、最終的に抽出された商品の数が一定数に満たなかった場合には、より緩い条件で追加的な抽出処理を再度行うようなことも可能である。

【0025】さて、上述した条件に基づいて商品抽出処理を行ってゆくと、結局、4人の顧客については、次の

(7)

特開平7-200701

11

カタログ作成システムによれば、顧客情報ファイル内の個人情報と商品条件ファイル内の条件とを比較し、個々の顧客について条件が合致する商品だけを抽出してカタログに掲載するようにしたため、個々の顧客に適した商品だけを掲載した、顧客ごとに固有のカタログを作成することができるようになる。

【図面の簡単な説明】

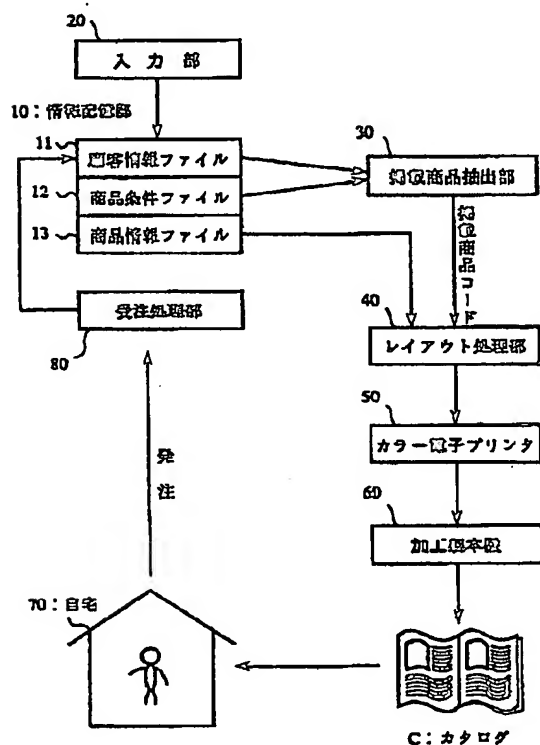
【図1】本発明の一実施例に係る通信販売用カタログ作成システムの基本構成を示すブロック図である。

【図2】本発明に係るシステムで利用される顧客情報ファイルの内容の具体例を示す図である。

【図3】本発明に係るシステムで利用される商品条件ファイルの内容の具体例を示す図である。

【図4】本発明に係るシステムで利用される商品情報ファイルの内容の具体例を示す図である。

【図1】



【図2】

11: 顧客情報ファイル

顧客コード	K1021	K1022	K1023	K1024
氏名	A	B	C	D
年齢	35	52	22	45
性別	男	男	女	女
好きな色	青	白・茶	赤・白・黒	黄・緑・紫
趣味	ゴルフ	テニス	テニス	料理
年収	500万円	800万円	300万円	450万円
購入履歴

【図3】

12: 商品条件ファイル

商品コード	S3051	S3052	S3053	S3054
商品名	ワイングラス	スカーフ	テニスラケット	複写機
年齢	20~60	20~30	♂	50以上
性別	♂	女	♂	♂
好きな色	♂	赤・黄・白・紫	赤・青・緑	♂
趣味	♂	ゴルフ・テニス	テニス	♂
年収	400万円以上	200万~300万円	♂	400万円以上